

目標達成計画

事業所名 グループホームわかな

作成日：平成 30年 1月 18日

市町村受理日：平成 30年 1月 18日

【目標達成計画】

| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目 標 | 目標達成に向けた具体的な取組内容 | 目標達成に要する期間 |
|------|------|--|--|--|------------|
| 1 | 8 | 【権利擁護に関する制度の理解と活用】 日常生活自立支援事業や成年後見制度などの理解が浅い。今後入居者の入院や手術などの際、対応に困る。 | 日常生活自立支援事業や成年後見制度など必要な利用者にそれらを活用できるように説明することができ、また関係機関への橋渡しをできるよう支援する。 | 各種研修会に出席する。また施設内でも研修の機会を設ける。 | 1年 |
| 2 | 24 | 【これまでの暮らしの把握】 入居の際、ご家族や居宅支援事業所の担当者から生活歴や日常の生活スタイルの把握に努めてはいるが、不十分な点が多い。 | プライバシーに配慮しながら、生活歴や生活スタイルを深く知ることによって、その人への理解を深める。 | 生活歴等を把握することの必要性を家族に説明して、プライバシーに配慮しながら、情報を伝えてもらう。 | 1年 |
| 3 | 4 | 【運営推進会議を活かした取り組み】 運営推進会議の案内は家族代表にしか行っておらず、その会議の議事録も他の家族全員には送付していない。玄関ロビーに掲示しているが閲覧の様子がない。 | ご家族に、運営推進会議の内容を知っていただく機会を増やす。 | 運営推進会議開催日時を家族全員に案内をする。またご家庭に議事録の送付をする。 | 6ヵ月 |
| 4 | 9 | 【契約に関する説明と納得】 重度化や看取りについての対応方針等々十分に説明しているとは言えない。 | 契約時に事業所のケアに関する考え方や取り組みを十分に説明する。また重度化や看取りについての対応方針も十分に時間をかけ不安や疑問を生じさせないようにする。 | 重度化や看取りについての方針を明記した文書を作成する。 | 6ヵ月 |
| 5 | | | | | |

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。